



すいぞうを

ちんもく

させません !!

すい臓がん検診のご案内

(毎週水曜日 午後のみ)

腫瘍径 1cm以下 なら 5年生存率 **80%**

腫瘍径 2~3cm なら 5年生存率 **50%**

つまり早期発見・治療が重要で定期的な検診が大切です。

データ提供：国立がん研究センターがん情報サービス・最新がん統計2017年日本すい臓がん学会報告2012年

料金

かんぺきコース	(MRCP + 腹部超音波 + 血液検査)	27,500 円 (税込み)
しっかりコース	(MRCP + 血液検査)	22,000 円 (税込み)
おてがるコース	(腹部超音波 + 血液検査)	13,200 円 (税込み)

詳しい検査内容は裏面に !!



すい臓がんは早期発見が重要

膵臓がんは、「早期発見が困難+がんの進行スピードが速い+他臓器部位に転移しやすい」という最も難治度の高いがんです。

つまり、早期発見が非常に重要で下記に該当する方は特にすい臓がん検診をオススメします。

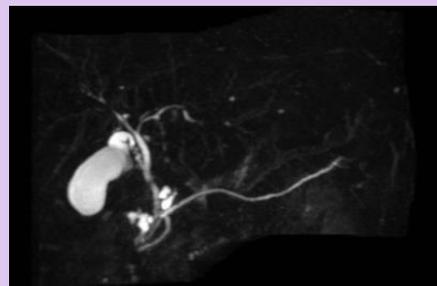
- 糖尿病
- 慢性膵炎・胆石などと言われた
- タバコを吸う方
- お酒をたくさん飲む方
- すい臓がん・胆のうがんなど父母・兄弟にいる方

MRCP(MR胆管膵管検査)

MRCPでは、胆汁や膵液などの液体の部分だけを抜き出して、画像化することができます。

このため、胆管や水管が明瞭に映し出され病気の発見に寄与します。

※MRI検査のため、心臓のペースメーカー、体内金属、妊娠など、MRI検査の禁忌項目がある場合は検査を受けられません。



腹部超音波検査

早期すい臓の拾い上げには腹部超音波検査を用いた積極的なスクリーニングが有用であり、膵臓の形態や大きさ、膵管の様子、腫瘍の有無などを観察する検査です。



血液検査

膵臓の酵素や腫瘍マーカー値、ビリルビン値の動きをみることにより、膵臓機能の異常、膵がんを発見することができます。

検査項目：血清アミラーゼ、CA19-9、CEA、エステラーゼ